



一生のうち 投げることのできる、 たった一球。

阿蘇中央高校野球部
倉岡真聖

第九十八回全国高等学校野球選手権大会は二〇二六年八月七日に開幕した。開幕試合の始球式のマウンドに立ったのは阿蘇中央高校野球部の主将でエース、倉岡真聖選手である。

● 小学校のときからスポーツは野球しか目に入らなかった。高校に進学し、もちろん野球部に所属。すぐにレギュラーとなる。野球の厳しさ、勝つことの難しさを肌で知った。最後の夏、念願の一勝を勝ち取ったが、そこまで。これでもう高校での野球は終演、であるはずだったが、仰天の展開となった。甲子園始球式の投手というオファーだ。● 春に熊本地震を経験していた。チームメイトに呼びかけた。阿蘇のために何か働こう。瓦礫の始末などみんなでこなした。よし、甲子園で思い切り投げて全国に阿蘇の元気を示そう。じつは肩をひどく痛めており、ずっと投げられず県大会も遊撃手だった。でも大丈夫、投げられる。自分を信じた。● 「もともと緊張するかと思っただけですが、わくわく感のほうが大きかった」。肩はやはり痛い。けれども渾身の一球を心に決めた。マウンドに立つ。開幕試合の捕手が構える。投げ込んだ。アルプススタンドが一瞬どよめき、拍手の嵐となった。



人を思いやる、 ということの意味が 胸に沁みだ。

かんぼの宿阿蘇
河崎秀行

思えば反抗的な子どもだった。と、河崎秀行さんは自らを振り返る。人と相對するのも苦手だった。それが、縁あって接客業に従事し、「かんぼの宿阿蘇」のフロントに携わるようになり、仕事が楽しくなっていた。訪れる客は高齢者が多い。「祖父父母と同居していたので、ごくふつうに接することができました」。そして熊本地震。真夜中、自宅から駆けつけ、夜が明けると知ると、これは只事でないと知る。避難してこくる人が続々と増える。ロビーの椅子に仮眠し、懸命に対応した。● そうしたなか一台のトラックが……。福岡から自主的に支援にやってきた市民だ。個人だから支援物資はけつして多くない。だが、それを受け取ったとき全身が震えた。感動とはこういうものか、と生まれて初めて思った。ほとんど食べ物らしい食べ物を口にせず、最後の一人が帰るまでここを離れるまい、「自分の勝手な決め事ですが」そう決めた。

● 大きなサブライズが待っていた。そろそろ避難所の役割も終えようかというころ、一枚の紙を見せられた。避難していた人びとの寄せ書きの感謝状である。「生意気な子どもで涙など流したことなかったんですが」、ポロポロ泣いた。

人の力を 信じる。

阿蘇の誇りと実りのブランド

然

zen
A s o C i t y

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局(阿蘇市観光課)
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

- 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。
- 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

※ 掲載された内容は取材時のものです。

今月の主な内容・CONTENTS

- ④ 市民のソウルフード × 阿蘇高菜
- ⑧ 平成 29 年度当初予算、骨格予算でスタート
- ⑪ 佐藤義興阿蘇市長 4 期目就任のごあいさつ
- ⑫ 平成 29 年度市役所職員配置のお知らせ
- ⑭ まちの話題
- ⑱ 市役所からのお知らせ
- ⑳ 臨時福祉給付金のお知らせ
- ㉒ 暮らしの情報
- ㉔ 人権作文 一の宮中学校 1 年 山本 晴さん
- ㉕ カルデラ暮らし vol.4
- ㉖ 阿蘇医療センター通信 No.18
- ㉗ 図書館へ行こう！
- ㉘ 暮らしカレンダー & お慶びご寄付
- ㉚ ASO CYCLING TOURISM 通信
- ㉜ 故郷で働く 下村道徳さん
- ㉝ Aso Round Trail ボランティアスタッフ募集
さわやかフレッシュマン 井野千晶さん
- ㉞ 阿蘇フォト on Instagram

もう、今年採れたての「阿蘇高菜」はご賞味されましたか？市を代表する特産品「阿蘇高菜」は、3月中旬から4月にかけて収穫の最盛期を迎え、皆さんの食卓に並びます。

今回は食改善推進員の皆さんとともに、内牧の高菜畑をお借りし、「青空キッチン」で作った高菜料理をご紹介します。

手軽で簡単にできますので、ぜひご家庭で作ってみてください。



市役所からのお知らせ

- 高齢者医療保険料率と軽減措置のお知らせ [P18]
- 「空き家バンク制度」をご活用ください！ [P19]
- 農業委員と農地利用最適化推進委員の推薦・募集を受け付けます [P20]

暮らしの情報

- 春の全国交通安全運動 4月6日～15日
- 熊本地震で二重の住宅ローンを抱える方を支援します
- 所得税・消費税の振替期日が近づいています
- 使用済みインクカートリッジを回収しています
- 要約筆記者養成講座
- 未来は、一本の電話から。お悩みのときは、『ここん』へ
- 障がい者委託訓練の受講生募集
- 命の風揚げ大会
- 市文化協会主催文化講演会
- 阿蘇山麓・湧水の里手野の草原でワラビ狩り

夢を追いかける青少年の声を届けます

夢を追いかけて

私の夢は、林業の仕事をつぐことです。そう思ったきっかけは、父が山で働いている姿を見たことがあるからです。

父は、林業の仕事をしています。大きなチェーンソーを使って、木を切り倒しています。時には、幹の直径が2メートルをこえる木を切り倒しています。また、倒れる木が電線などに当たらないように注意して作業をしています。私は、父が働いている姿を見て、とてもカッコいいと思いました。

危険な作業もあると思いますが、私は父の仕事にあこがれています。だから将来、林業をつぐことが私の夢です。

後藤 愛莉

ごとう あいり / 波野小学校・6年



chase a dream No.38 Airi Goto